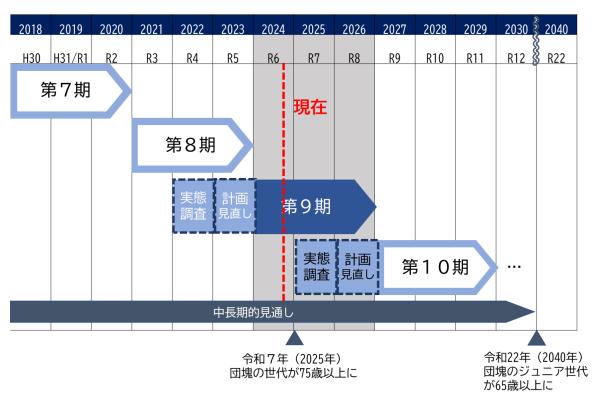
次期計画策定に向けたアンケート調査の概要

1 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定に係るアンケート調査の位置 付け

高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画は、老人福祉法第20条の8に基づく「市町村老人福祉計画」、介護保険法第117条に基づく「介護保険事業計画」を一体的に策定しています。

計画を策定するにあたっては、アンケート調査の実施が必須とされているため、第 10 期鎌倉市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定にあたっても、これまでと同様に計画に関するアンケート調査を実施した上で、計画の評価・検証を行いながら進めていきます。



2 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定に係るアンケート調査の概要 (1)目的

本調査は、主に高齢者を調査対象として、介護保険サービスや高齢者福祉 サービスの利用状況・利用意向、サービスに対する要望や課題等を把握し、ま た、高齢者の介護予防・健康づくり、日常生活、生きがいづくりなどを調査し、 次期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定の基礎資料とするため、アン ケート調査を実施します。

(2) 各アンケート調査の内容

, , ,		A ## /ロ I/A) - 日日-上・フ・フ・ 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1		
調査名称	鎌倉市高齢者保健福祉に関するアンケー	介護保険に関するアンケート調査		
	ト調査(日常生活圏域ニーズ調査)	(在宅介護実態調査)		
調査目的	日常生活圏域ごとに、地域の抱える課題	家族等介護者の就労継続や要介護者の		
	の特定(地域診断)に資することなどを目	適切な在宅生活の継続などの状態把握と		
	的として実施。	その達成に向けた施策検討を行うために		
		実施。		
調査期間	令和7年12月 ~ 令和8年1月	令和7年11月 ~ 令和8年1月		
	一般高齢者	要支援·要介護認定者		
調査対象者	(65歳以上で要支援・要介護認定を受け	(特別養護老人ホーム、介護付有料老人		
	ていない人)	ホーム及びグループホームに住所がある		
		人を除く)		
対象者数	約4,000人	約 600 人		
調査方法	郵送配付:郵送回収	認定調査員の訪問・聴き取り調査		
	<必須+オプション項目> 64 問	< 必須 + オプション項目 > 19 問		
	・運動器の機能低下	・世帯類型		
	・低栄養の傾向	・介護者の介護の頻度		
	・口腔機能の低下	・施設等検討の状況		
	・閉じこもり傾向	・介護者の勤務形態		
	・認知機能の低下	・介護者の就労継続の見込 等		
	・IADL/転倒リスク			
	・ボランティア等への参加頻度			
	・たすけあいの状況			
	・地域づくりへの参加意向			
	•主観的幸福感			
調査項目	・認知症にかかる相談窓口の認知度 等			
	<鎌倉市独自質問> 20 問程度	 <鎌倉市独自質問> 5問程度		
	・外出促進に向けたニーズの把握	・現在の介護度		
	・市からの情報発信	・利用しているサービス		
	·認知症施策関連	・介護保険サービスの満足度		
	• 在宅医療関連	・認知症施策関連		
	·成年後見制度関連	・主な介護者が必要なサービス		
	・介護保険サービス利用への懸念事項			
	・地域包括支援センターの認知度			
	・自由記述			
	H HINKE			

調査名称	在宅生活改善調査	居所変更実態調査	介護人材実態調査		
	「(自宅等にお住まいの方	過去1年間の新規入居・退	介護人材の実態を個票で		
調査目的	で)現在のサービス利用	去の流れや、退去の理由	把握することにより、性		
	 では、生活の維持が難しく	 などを把握することで、住	 別·年齢別·資格の有無別		
	 なっている利用者」の実態	 み慣れた住まい等で暮ら	などの詳細な実態を把握		
	を把握し、地域に不足す	 し続けるために必要な機	し、介護人材の確保に向		
	る介護サービス等を検討	能等を検討するために実	けて必要な取組等を検討		
	するために実施。	施。	するために実施。		
調査期間	令和	7年12月 ~ 令和8年	1月		
	居宅介護支援事業所、小	介護施設等	介護事業所、介護施設等		
調査対象者	規模多機能居宅介護支援	(サービス付き高齢者向け	(サービス付き高齢者向け		
	事業所、看護小規模多機	住宅、住宅型有料老人ホ	住宅、住宅型有料老人ホ		
	能居宅介護事業所、地域	ーム含む)	ーム含む)		
	包括支援センター				
対象者数	全 77 事業所	全 70 事業所	全 174 事業所		
調査方法	メール配付・メール回収	メール配付・メール回収	メール配付・メール回収		
	<基本項目> 21 問	<u><基本項目> 12 問</u>	<u><基本項目> 15 問</u>		
	・現在の在宅サービスを	・新規の入所・入居者数	・性別・年齢構成		
	利用では生活の維持が難	・過去1年間で施設・居住	·資格保有状況		
	しくなっている人数	系サービスから居所を変	・過去1年間の採用・離職		
調査項目	・生活の維持が難しい理	更した人数	の状況		
	由	・居所を変更した理由 等	・各事業所の従業員の過		
	・生活改善のために必要		不足状況とその理由		
	な支援・サービス 等		・従業員確保の方策		
			・需給の状況		
			・事業所運営上の問題点		
			等 		
	/继承士Xh 卢斯坦、	/继承士Xh 卢斯坦、	/继承士Xh 卢斯坦、		
	<u><鎌倉市独自質問></u> 5 問和麻	<u><鎌倉市独自質問></u> 	<u><鎌倉市独自質問></u> 5問知度		
	<u>5 問程度</u> 	<u>5問程度</u> 	<u>5問程度</u> 		

3 業務スケジュール (予定)

	令和7年度			令和8年度					
内 容	(2025 年度)				(2026 年度)				
	9月	10 月	11月	12月	1月	2月	3月		
調査票仕様等									
詳細検討									
委託事業者決定									
(一般競争入札)									
調査票送付									
~回収									
調査結果入力、									
集計、分析							,		
調査結果納品									